大学の世界展開力強化事業（平成 30(2018)年度採択）
事後評価関係書類等の作成・提出について

事後評価要項、面接評価実施要領、現地調査実施要領等を踏まえて、以下のとおり関係書類等を作成の上、提出してください。

１．提出書類について

事後評価調書様式等は、独立行政法人日本学術振興会のウェブサイト（https://www.jsps.go.jp/j-tenkairyoku/jigo_hyoka_yoshiki.html）を参照してください。

２．提出書類等（全て電子データでの提出。④は該当大学のみ提出。）

① 文部科学大臣宛文書
② 事後評価調書
③ 事後評価データシート①、②
④ 海外相手大学追加調書
⑤ 参考資料 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３件まで

３．文部科学大臣宛文書の作成について

作成にあたっては、以下の点に注意してください。また、国内の大学が複数連携して実施している事業の場合は、代表大学が作成して提出してください。

（１）文書の日付は、事後評価関係書類等の提出日（提出期間：令和５(2023)年７月２６日～７月２８日の間の日付）を記入してください。
（２）文書には、大学名及び学長名を記入してください。

４．事後評価調書の作成について

作成にあたっては、以下の点に注意してください。

（１）「大学の世界展開力強化事業　事後評価調書記入要領」に記載の注意事項等を熟読の上、事務局から送付された様式で不備のないよう作成してください。また、事務局で転載した箇所の修正は認められません。
（２）書式は以下のとおりとしてください。

用紙サイズ	Ａ４判
文字の大きさ	縦ページは 10.5 ポイント明朝体。横ページは 10 ポイント明朝体。 ただし、図表に含まれる文字は除く。 ゴシック体、アンダーライン等は適宜可。適度な行間を保つこと。

（３）所定様式の改変（項目順番の入れ替え、余白の設定の変更等）はできません。
（４）ページ数は、事後評価調書様式の各項目にある【○ページ以内】の記載に従って作成し、複数ページで作成する項目については、最後のページに余白ができた場合でも、次の項目は繰り上げずに次ページとしてください。ただし、ページ全体が空白（枠線のみ）となった場合は、ページごと削除してください。
また、「表紙（基本情報）」を１ページ目として、全様式にわたって各ページの下部中

央に通しのページ番号と右下所定欄に「代表大学名」を記入してください。

（５）海外相手大学の追加により、申請時に計画した交流学生数に変更が生じている場合は、計画調書の記載に変更内容を反映させる形で作成・記入してください。

（６）事後評価結果とともに「取組実績の概要」「特筆すべき成果（グッドプラクティス）」は、基本的に原文のまま公表することから、本事業の取組状況や成果、目標の達成状況及び補助期間終了後の展開等について、広く社会に発信するという観点から作成してください（「〇ページ参照」等の記載は不可）。

（７）「補助期間における各経費の実績」は、平成 30(2018)～令和３(2021)年度分は確定済みの額を記入し、令和４(2022)年度分は文部科学省に提出した実績報告書の額と一致するように記入してください。

【事後評価（平成 30(2018)年度採択）の整理番号一覧】

【タイプＡ：交流推進プログラム】

千葉大学	AA01
東京大学	AA02
〇東京外国語大学、国際基督教大学	AA03
東京芸術大学	AA04
鹿児島大学	AA05
琉球大学	AA06
大阪公立大学	AA07
〇上智大学、お茶の水女子大学、静岡県立大学	AA08
南山大学	AA09

【タイプＢ：交流推進・プラットフォーム構築プログラム】

関西大学	AB01

※大学名の前に〇を付している大学は、代表申請大学を示しています。

５．提出方法について

① 文部科学大臣宛文書は次のとおり提出してください。

	電子データの内容	ﾌｧｲﾙ形式	ファイル／フォルダ名
ア	文部科学大臣宛文書	PDF	【整理番号_大学名】大臣宛文書

調書は次のとおりにまとめて提出してください。

② 事後評価調書

③ 事後評価データシート①、②

④ 海外相手大学追加調書

次のファイル形式及びファイル名で作成。

※ Word 形式及び Excel 形式のデータから直接 PDF 形式へ変換し、１つの PDF に統合してください（紙をスキャンしたものは不可）。

【タイプＡ・Ｂ共通】

	電子データの内容	ﾌｧｲﾙ形式	ファイル／フォルダ名
イ	「表紙（基本情報）」～「３．今後の展開及び我が国の大学教育のグローバル展開力の強化に対する貢献」	Word	【整理番号_大学名】事後評価調書_01
ウ	「補助期間における各経費の実績」	Excel	【整理番号_大学名】事後評価調書_02
エ	上記イ、ウのデータを全て合わせたデータ	PDF※	【整理番号_大学名】事後評価調書
オ	事後評価データシート①	Excel	【整理番号_大学名】事後評価データシート①
カ	事後評価データシート②	Excel	【整理番号_大学名】事後評価データシート②
キ	海外相手大学追加調書（該当大学のみ） （文部科学省で確認済の海外相手大学追加調書データ）	Word 及び Excel	【整理番号_大学名】海外相手大学追加調書

⑤　参考資料

学生アンケート結果は必須。そのほか年次報告書等採択後に作成された資料に限り２件（二種類）まで提出可能。**資料右上に整理番号及び大学等名を必ず記入してください。**

※年度ごとに作成された報告書等については、合わせて１件（一種類）として取り扱ってください。

６．提出先・提出期間について

以下 URL に必ず提出期限内にアップロードしてください。

【提出先 URL】
https://storage.jsps.go.jp/public/LBYcAfDFJxwdpgEKRc-8jXZs4vVR6P1QZ-h5wbxh3Ht8
【提出期間】令和５(2023)年７月２６日（水）９：００～７月２８日（金）１７：００

提出にあたっての注意事項
・URL 内へのアクセスに必要なパスワードは別途ご連絡いたします。
・提出先 URL にアップロードした後、必ず tenkai-jsps@jsps.go.jp へアップロードが完了したことを知らせるメールを送信してください。その際のメールの件名は
「【整理番号_大学名】大学の世界展開力強化事業_事後評価調書」
としてください。
※上記のメールに対して日本学術振興会より受領連絡は行いませんので予めご了承ください。

提出された調書等については、プログラム委員会事務局が再提出を要請する場合を除き、差し替えや内容の訂正は認められません。

また、記載した担当者に異動等による変更があった場合（所属部局、職名等の変更を含む）は、変更後の担当者名及び連絡先等をプログラム委員会事務局まで必ず連絡してください。